

## 第6章 自主的な市町村合併に向けての検討資料

住民ニーズの高度化・多様化、広域化に対応した市町村の行政体制整備については、これまで広域的な事務の共同処理により取り組まれてきているところであるが、地方分権や少子・高齢化という新しい時代潮流の中で、今後、自主的な市町村の合併を視野に入れ、それぞれの地域において幅広い議論が重ねられることが強く期待されるところである。

ところで、地域における経済社会生活を将来にわたり中長期的に展望するとき、将来の市町村の姿については、様々な見地から多くの意見や見解がありうべきものである。

もとより、地域における自主的な検討に先んじて特定の合併対象地域が決められるものではなく、その対象地域は、地域における自主的な議論や協議等が進むにしたがって、その範囲や性格が次第に明らかになっていくものと考えられる。このことを前提として、自主的な市町村合併について具体的な検討が容易となるよう、本章では考え方の一つの例を示すこととする。

### 1 奈良県における市町村合併の類型

市町村の合併を検討するに際しては、「奈良県市町村行政体制整備調査研究事業報告書」においてとりまとめられた、中核市・特例市移行型（人口30万人・20万人程度）、市勢拡大型（人口10万人前後）、市制移行型（人口5万人前後）、地域強化型（人口1～2万人前後）のように、主として人口に着目した市町村合併の類型（表1）が一つの参考となると考えられる。

表1 奈良県における市町村合併の類型

区 分	人 口	イ メ ー ジ 例	合 併 を 通 じ て 実 現 す べ き 目 標 例
中核市・特例市移行型	人口30万人・20万人程度	市と市町村の合併	<ul style="list-style-type: none"> <li>県土全体の発展の中核となる都市の育成</li> <li>都市計画、環境保全行政等の充実、保健所の設置等</li> <li>中核市・特例市への移行によるイメージアップ</li> </ul>
市勢拡大型	人口10万人前後	市同士の合併 市と町村の合併	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般廃棄物の処理（焼却）や高等学校の設置など一定水準の質を有する行政サービスの提供</li> <li>拠点となる都市の育成による県土の均衡ある発展</li> </ul>
市制移行型	人口5万人前後	町村同士の合併	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉施策等の充実(福祉事務所の設置など)</li> <li>グレードの高い公共施設の整備</li> <li>市制施行によるイメージアップ</li> </ul>
地域強化型	人口1～2万人前後	町村同士の合併	<ul style="list-style-type: none"> <li>適切かつ効率的な基幹的サービスの提供</li> </ul>

（注）市となるべき要件については、合併特例法において特例が定められており、平成17年3月31日までに市町村の合併が行われる場合には、人口要件は4万以上とされている。但し、平成16年3月31日までに市町村の合併が行われる場合に限り、要件は人口3万以上を有することのみとされている。

## 2 市町村の結びつき

これまでの全国の事例からみると、事務の共同処理等従前から行政上の結びつきがみられる地域において合併がなされることが一般的とみられる。これを個々の市町村についてまとめたものが図1及び表2であり、自主的な合併の議論を進めるにあたっての一つの参考となると考えられる。

図1 隣接市町村間の結びつき



この図は、市町村の取組みを中心とする8つの指標（介護保険分野の共同処理、保健医療分野の共同処理、ごみ処理の共同処理、消防の共同処理、し尿処理の共同処理、同一の広域市町村圏への帰属、町村会・町村議会議長会の取組み、住民アンケートによる50%以上の合併意向）について、2又は3項目が合致する場合は細矢印、4項目以上が合致する場合は太矢印で示したもの（但し、隣接している市町村についてのみ。）。

表2 結びつきのある市町村

区分 市町村	人口	結びつきのある市町村															
		隣接市町村						その他の市町村									
奈良市	366,196																
大和高田市	73,663	御所市	香芝市	新庄町	当麻町	広陵町											
大和郡山市	94,208																
天理市	72,693	都祁村	川西町	三宅町	田原本町	月ヶ瀬村	山添村										
橿原市	125,016	高取町	明日香村														
桜井市	63,258	大宇陀町	榛原町			菟田野町	室生村	曾爾村	御杖村								
五條市	35,205	大淀町	下市町	西吉野村			吉野町	黒滝村	天川村	野迫川村	大塔村	十津川村	下北山村	上北山村	川上村	東吉野村	
御所市	34,678	大和高田市	新庄町				香芝市	当麻町	広陵町								
生駒市	112,858																
香芝市	63,499	大和高田市	当麻町	王寺町	広陵町	御所市	新庄町										
月ヶ瀬村	1,964	山添村				天理市	都祁村	川西町	三宅町	田原本町							
都祁村	6,796	天理市	山添村			月ヶ瀬村	川西町	三宅町	田原本町								
山添村	4,967	月ヶ瀬村	都祁村				天理市	川西町	三宅町	田原本町							
平群町	20,497	三郷町	斑鳩町				安堵町	上牧町	王寺町	河合町							
三郷町	23,972	平群町	斑鳩町	王寺町			安堵町	上牧町	河合町								
斑鳩町	28,571	平群町	三郷町	安堵町	王寺町	河合町	上牧町										
安堵町	8,545	斑鳩町	河合町				平群町	三郷町	上牧町	王寺町							
川西町	9,422	天理市	三宅町				月ヶ瀬村	都祁村	山添村	田原本町							
三宅町	8,047	天理市	川西町	田原本町			月ヶ瀬村	都祁村	山添村								
田原本町	32,922	天理市	三宅町				月ヶ瀬村	都祁村	山添村	川西町							
大宇陀町	9,104	桜井市	菟田野町	榛原町			室生村	曾爾村	御杖村								
菟田野町	4,915	大宇陀町	榛原町				桜井市	室生村	曾爾村	御杖村							
榛原町	19,438	桜井市	大宇陀町	菟田野町	室生村			曾爾村	御杖村								
室生村	6,307	榛原町	曾爾村				桜井市	大宇陀町	菟田野町	御杖村							
曾爾村	2,470	室生村	御杖村				桜井市	大宇陀町	菟田野町	榛原町							
御杖村	2,623	曾爾村				桜井市	大宇陀町	菟田野町	榛原町	室生村							
高取町	8,159	橿原市	明日香村														
明日香村	6,851	橿原市	高取町														
新庄町	19,453	大和高田市	御所市	当麻町			香芝市	上牧町	王寺町	広陵町	河合町						
当麻町	15,498	大和高田市	香芝市	新庄町				御所市	上牧町	王寺町	広陵町	河合町					
上牧町	24,011	王寺町	広陵町	河合町			平群町	三郷町	斑鳩町	安堵町	新庄町	当麻町					
王寺町	23,779	香芝市	三郷町	斑鳩町	上牧町	河合町	平群町	安堵町	新庄町	当麻町	広陵町						
広陵町	31,449	大和高田市	香芝市	上牧町	河合町			御所市	新庄町	当麻町	王寺町						
河合町	20,128	斑鳩町	安堵町	上牧町	王寺町	広陵町	平群町	三郷町	新庄町	当麻町							
吉野町	11,317	大淀町	下市町	黒滝村	川上村	東吉野村	五條市	西吉野村	天川村	野迫川村	大塔村	十津川村	下北山村	上北山村			
大淀町	20,386	五條市	吉野町	下市町			黒滝村	西吉野村	天川村	野迫川村	大塔村	十津川村	下北山村	上北山村	川上村	東吉野村	
下市町	8,670	五條市	吉野町	大淀町	黒滝村	西吉野村	天川村	野迫川村	大塔村	十津川村	下北山村	上北山村	川上村	東吉野村			
黒滝村	1,194	吉野町	下市町	西吉野村	天川村	川上村	五條市	大淀町	野迫川村	大塔村	十津川村	下北山村	上北山村	東吉野村			
西吉野村	3,910	五條市	下市町	黒滝村	天川村	大塔村	吉野町	大淀町	野迫川村	十津川村	下北山村	上北山村	川上村	東吉野村			
天川村	2,104	黒滝村	西吉野村	大塔村	上北山村	川上村	五條市	吉野町	大淀町	下市町	野迫川村	十津川村	下北山村	東吉野村			
野迫川村	782	大塔村	十津川村				五條市	吉野町	大淀町	下市町	黒滝村	西吉野村	天川村	下北山村	上北山村	川上村	東吉野村
大塔村	811	西吉野村	天川村	野迫川村	十津川村	上北山村	五條市	吉野町	大淀町	下市町	黒滝村	下北山村	川上村	東吉野村			
十津川村	4,854	野迫川村	大塔村	下北山村	上北山村			五條市	吉野町	大淀町	下市町	黒滝村	西吉野村	天川村	川上村	東吉野村	
下北山村	1,292	十津川村	上北山村				五條市	吉野町	大淀町	下市町	黒滝村	西吉野村	天川村	野迫川村	大塔村	川上村	東吉野村
上北山村	915	天川村	大塔村	十津川村	下北山村	川上村	五條市	吉野町	大淀町	下市町	黒滝村	西吉野村	野迫川村	東吉野村			
川上村	2,557	吉野町	黒滝村	天川村	上北山村	東吉野村	五條市	大淀町	下市町	西吉野村	野迫川村	大塔村	十津川村	下北山村			
東吉野村	2,908	吉野町	川上村				五條市	大淀町	下市町	黒滝村	西吉野村	天川村	野迫川村	大塔村	十津川村	下北山村	上北山村

(注)

この表の網掛けは、市町村の取組みを中心とする8つの指標（介護保険分野の共同処理、保健医療分野の共同処理、ごみ処理の共同処理、消防の共同処理、尿処理の共同処理、同一の広域市町村圏への帰属、町村会・町村議会・議会の取組み、住民アンケートによる50%以上の合併意向）について、4項目以上が合致する市町村名を、それ以外は2又は3項目が合致する市町村名を示す。

・人口は、平成12年国勢調査速報人口による。

### 3 市町村の組合せの例示

これらの市町村の結びつき等を総合的に勘案すると、市町村の組合せとしては、次のような基本的なパターンが例示できる。これは、現在の広域市町村圏の圏域と一致するものであるが、自主的な市町村合併の議論を進めるにあたっての一つの参考となると考えられる。

表3 市町村の組合せの基本的なパターン

(人口順)

市 町 村 名	人 口 (人)	面 積 (k㎡)
大和高田市 御所市 香芝市 新庄町 当麻町 広陵町 【葛城広域市町村圏】	238,240	151.43
平群町 三郷町 斑鳩町 安堵町 上牧町 王寺町 河合町 【王寺周辺広域市町村圏】	149,503	72.71
橿原市 高取町 明日香村 【橿原・高市広域市町村圏】	140,026	89.37
天理市 月ヶ瀬村 都祁村 山添村 川西町 三宅町 田原本町 【山辺広域市町村圏】	136,811	249.28
桜井市 大宇陀町 菟田野町 榛原町 室生村 曾爾村 御杖村 【桜井宇陀広域市町村圏】	108,115	474.01
五條市 吉野町 大淀町 下市町 黒滝村 西吉野村 天川村 野迫川村 大塔村 十津川村 下北山村 上北山村 川上村 東吉野村 【南和広域市町村圏】	96,905	2,346.83

注) 人口：平成12年国勢調査速報人口による。

面積：建設省国土地理院が公表した平成11年10月1日現在の全国都道府県市区町村別面積調による。

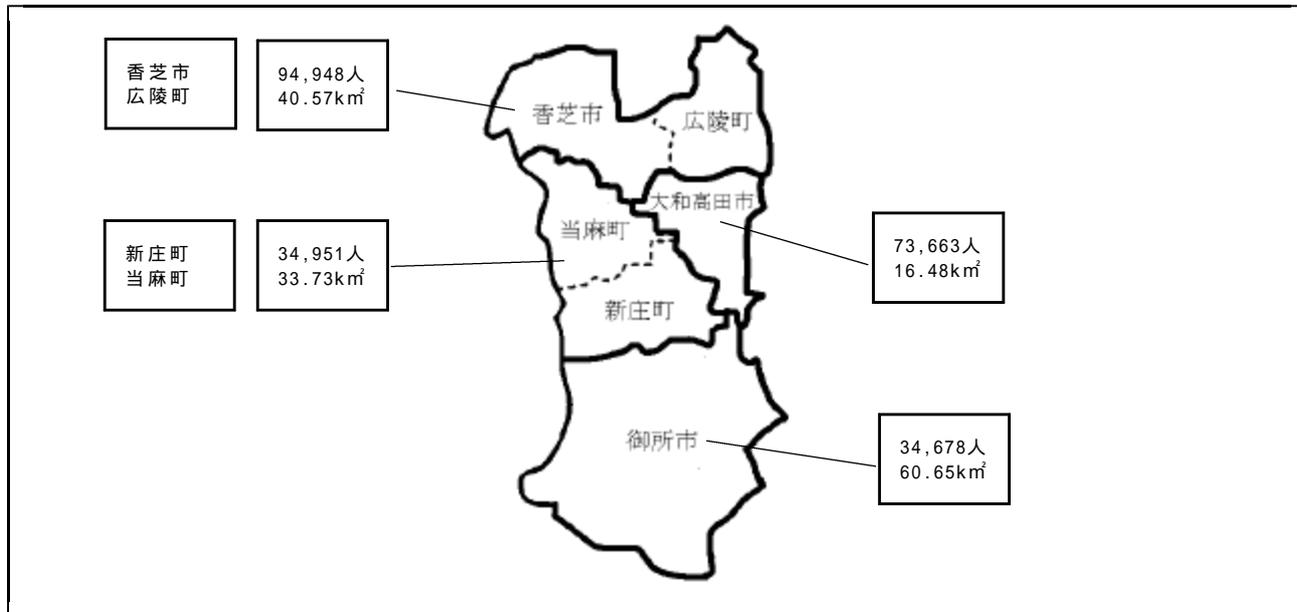
図2 市町村の組合せの基本的なパターン



また、この基本的なパターンを視野に入れた上で、部分的・段階的な合併や人口規模のより小さい合併についての市町村の組合せを示すとすると、個々のパターンごとに次のような組合せが考えられ、今後の検討を進める際の参考となると考えられる。

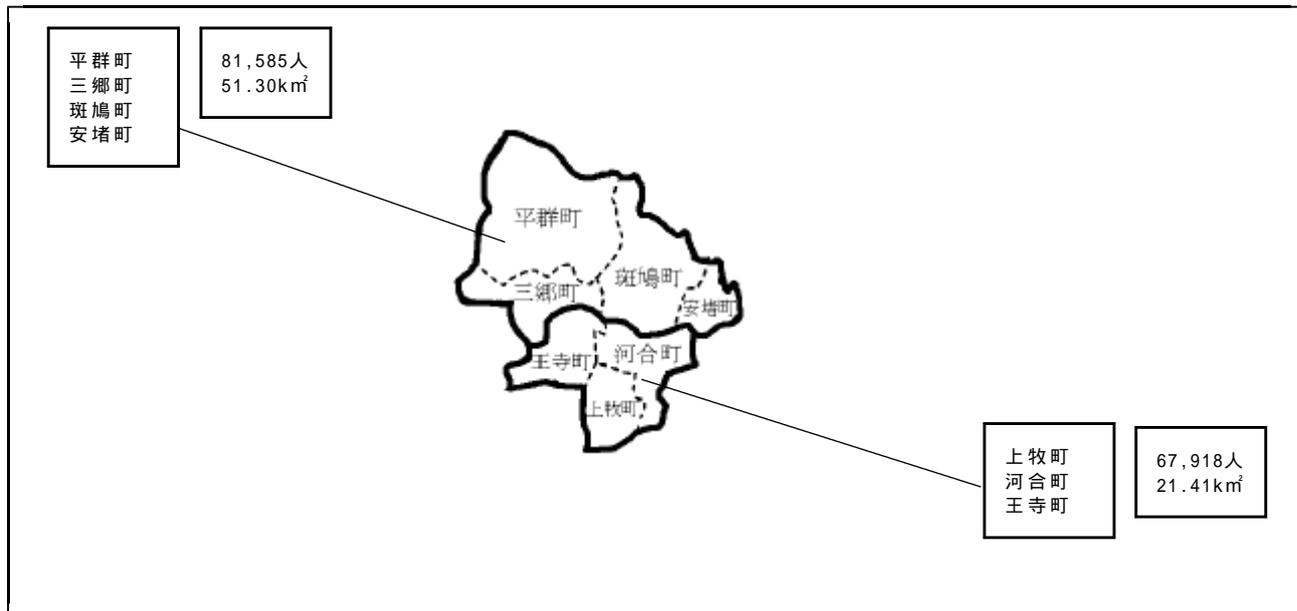
### 葛城広域市町村圏の区域

本圏域においては、香芝市と広陵町、新庄町と当麻町について、それぞれ強い結びつきが認められるところであり、次のような組合せを示すこともできる。



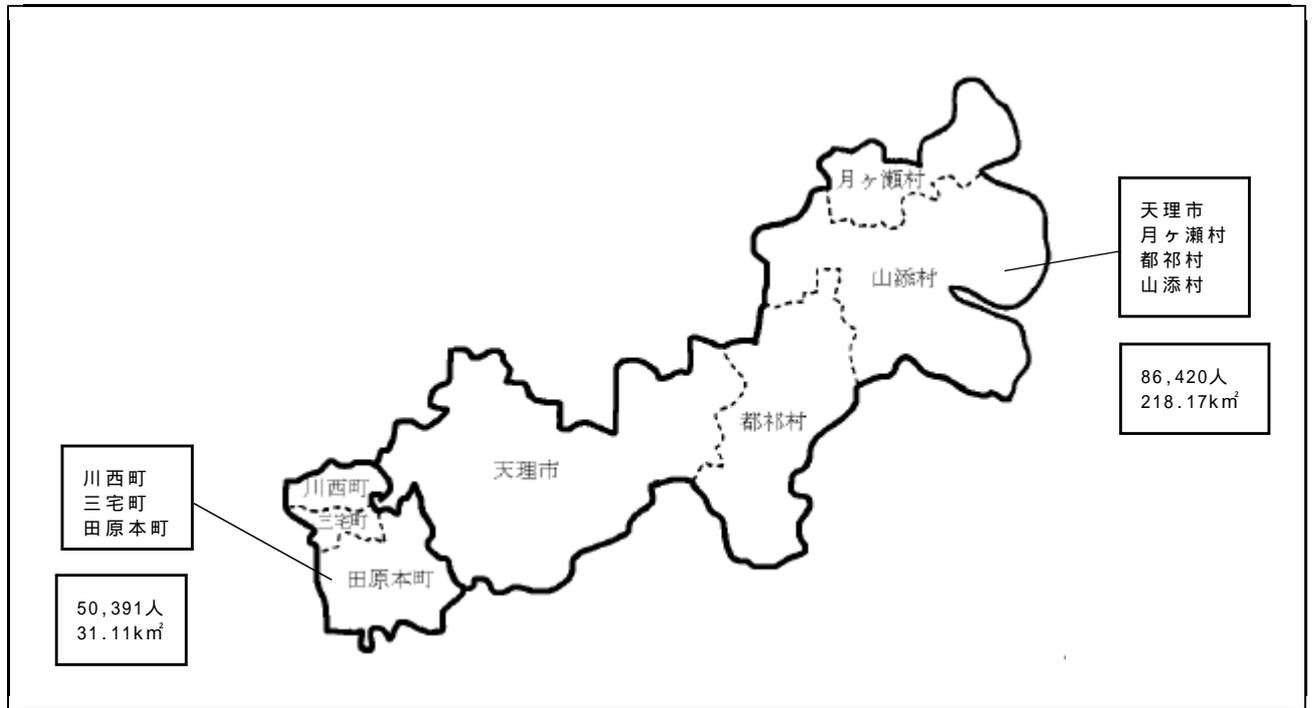
### 王寺周辺広域市町村圏の区域

本圏域の市町村については、「第三次王寺周辺広域市町村圏計画」においても、王寺周辺広域市町村圏は「非常によいまとまりを持つ、ひとつの『都市』』としてとらえることができる。」と記されている。一方、本圏域は生駒郡と北葛城郡の二つの郡の区域に含まれること等に着目し、次のような組合せを示すこともできる。



### 山辺広域市町村圏の区域

本圏域においては、天理市、月ヶ瀬村、都祁村及び山添村について、また、磯城郡の3町について、それぞれ強い結びつきが認められるところであり、次のような組合せを示すこともできる。



### 桜井宇陀広域市町村圏の区域

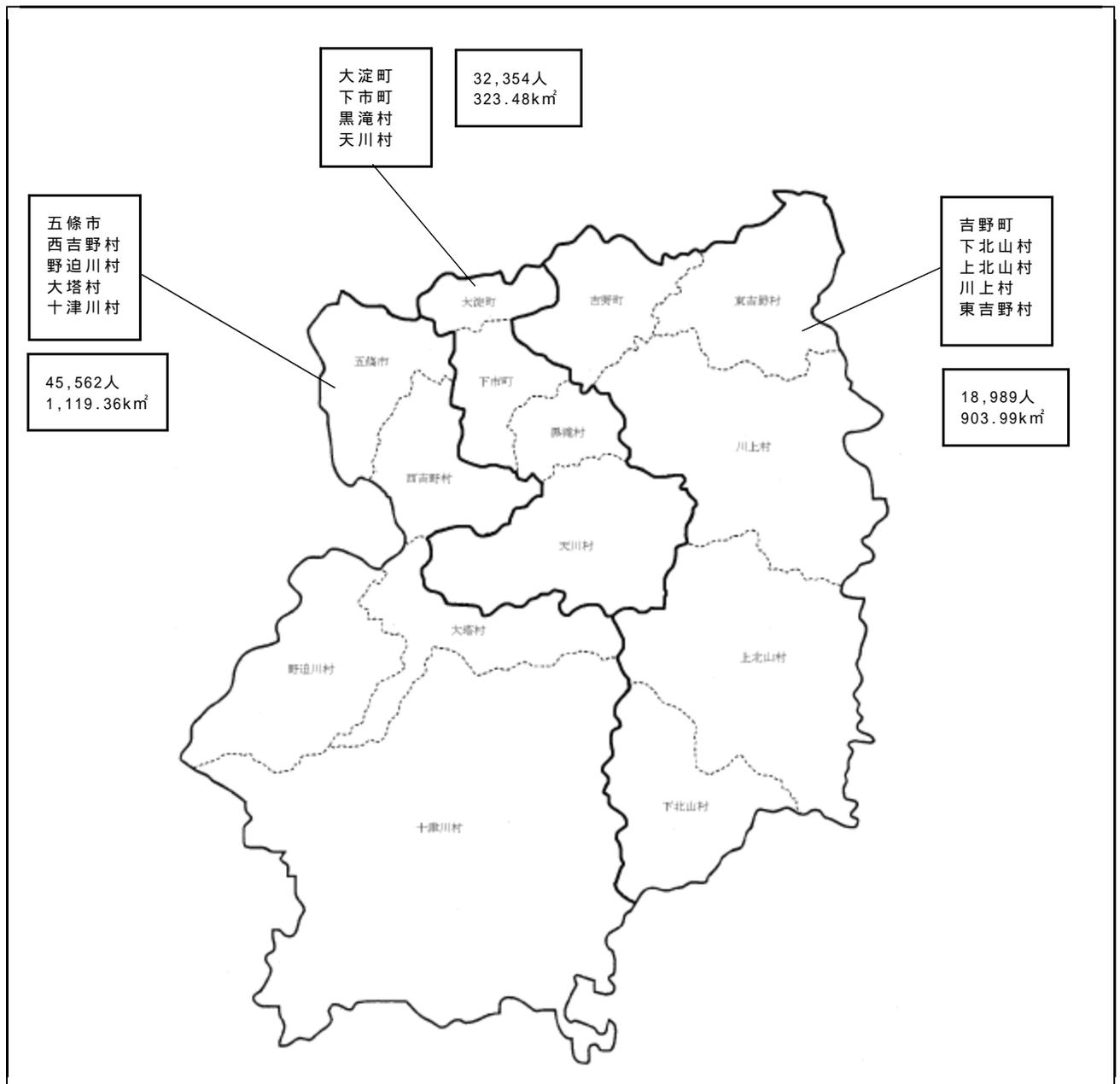
本圏域においては、宇陀郡の6町村について強い結びつきが認められるところであり、次のような組合せを示すこともできる。



## 南和広域市町村圏の区域

「南和広域市町村圏計画」（平成12年3月 南和広域連合）においては、「広域行政推進での課題」として「ブロック別による広域行政の強化」及び「事業の効率性と効果を踏まえた多様な連携構造の構築等」を挙げており、前者について「現在、地域間交流が盛んな国道168号、169号、309号という幹線道路を軸とした3つのブロックを基礎とした広域行政を強化していくことが望ましい。」として、次のような組合せが記されている。

なお、大淀町については、吉野町とも強い結びつきが認められるところである。



以上のように市町村の組合せの例を示したところであるが、市町村の組合せはこれ以外にも幅広く考えうるものである。

これらの資料を参考として、それぞれの地域において市町村合併等市町村の行政体制整備についての議論が積極的に行われることが期待される。